

小学校 第5学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「給食の食材の産地を知ろう」

2 題材設定の理由

給食の食材がどこで生産されているか、意識しないで食べている児童が多い。地域の産物や働く人への関心をもたせ、郷土に対する理解を深めるために、本題材を設定した。

3 本時の目標

地元でとれる水産物や農産物を知り、郷土に対する関心を高める。

4 食育の視点

地元の食材を知る。（食文化）

5 他教科との関連

社会科 「わたしたちのくらしをささえる食料生産」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○今日の給食の献立を確認する。	○今日の献立を知らせる。	今日の給食の食材表
	給食の食材の産地を知ろう		
食事中	○今日の給食の献立に地元でとれた水産物や農産物を使っていることを知る。	○今日の献立は地元でとれた水産物や農産物を使っていることを知らせる。	
	○味わって食べる。	○食材を確認しながら、味わって食べるよう促す。	
食後	○地元でとれる食材に興味をもち、進んで食べようとする意欲をもつ。	○五島地区の他の産物を紹介し、地場産物に関心をもたせる。	写真

7 指導のつながり

・給食時間や食育だよりで、地元でとれる水産物や農産物を紹介する。